



平成27年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社ティラド
代 表 者 名 代表取締役社長 嘉納 裕躬
(コード番号 7236 東証第1部)
問 合 せ 先 執行役員 経理・財務部長 金井 典夫
(TEL 03-3373-1101)

平成27年3月期 通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成27年2月10日に公表した平成27年3月期通期業績予想と本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

● 平成27年3月期通期連結業績予想値と実績の差異

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	98,000	2,500	2,900	100	1.22
今回実績 (B)	103,442	3,300	3,656	484	5.89
増減額 (B-A)	5,442	800	756	384	—
増減率 (%)	5.6	32.0	26.1	384.3	—
前期実績 (平成26年3月期)	95,248	4,145	4,999	2,046	24.91

● 平成27年3月期通期個別業績予想値と実績の差異

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	59,400	△1,300	1,500	△1,000	△12.17
今回実績 (B)	60,448	△783	1,983	△356	△4.35
増減額 (B-A)	1,048	516	483	643	—
増減率 (%)	1.8	39.8	32.2	64.3	—
前期実績 (平成26年3月期)	58,282	△135	2,168	290	3.53

1. 連結業績に差異が生じた理由

平成27年3月期の実績値につきましては、単体、米国・タイ・中国子会社において、売上高が増加したため、営業利益・経常利益・当期純利益とも、前回発表予想より増加しました。

2. 個別業績に差異が生じた理由及び特別損失の発生について

平成27年3月期の実績値につきましては、運転費、人件費及び研究費等の経費圧縮により、営業利益・経常利益とも、前回発表予想より増加しました。当期純利益につきましては、営業利益・経常利益の増加に加え、法人税実効税率の変更による繰延税金負債の減少の影響もあり、前回発表予想より増加しました。

なお、当社は、平成27年3月期において、ロシア子会社TRM LLC出資金について、関係会社出資金評価損618百万円を特別損失に計上いたしましたので、お知らせいたします。

以上